

令和 4 年 3 月 会 議 一 般 質 問 救 命 救 急 体 制 に つ い て

**松沢** 本市における救急搬送困難事案について  
 A 令和元年 68 件、令和 2 年 110 件、令和 3 年 152 件で、令和 2 年、3 年と大きく増加している。新型コロナウイルス感染症の拡大により、医療機関の受入れ交渉に時間を要したことが主な要因。

※救急搬送困難事案 救急車の現場滞在時間が 30 分以上かつ病院交渉が 4 回以上あった事案



住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するため、総務省消防庁が作成したアプリ「Q助」を活用ください。

出典 総務省消防庁 HP

**松沢** 搬送した方の傷病程度について

入院を必要としない軽傷	2190人	41%
入院が必要な中等症	2719人	50%
長期入院が必要な重症	408人	8%
死亡・その他	79人	1%

A

**松沢の視点**

急なケガや病気をしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがある時は千葉県が行っている「救急安心電話相談」、「こども救急電話相談」を活用ください。

う す い 正 一 さんとの市政・県政座談会 プラス いきいき健康セミナー

4 月 16 日、きらり市民会館集会室にて、第 5 回目の『いきいき健康セミナー プラス 県政・市政座談会』を開催し、第 1 部では、**うすい正一** 自由民主党千葉県参議院選挙区第八支部長にお越しいただき、千葉の課題や魅力について語っていただきました。また、第 2 部では医師によるダイエットの基本について講演していただきました。



**うすい** 千葉県の課題解決のため、県議として培った県内すみずみに及ぶネットワークをフル活用して、災害対策、教育の充実、防犯対策、医療福祉の充実などはもちろん、観光などの視点からも千葉県の振興と発展を目指します。

**松沢** 市の発展には北千葉道路の早期供用開始や沿線の土地利用、新鎌ヶ谷西側地区の開発等、県・国の連携のもと取り組まなければなりません。

バイタリティーにあふれ、市民の声にも真摯に耳を傾ける**うすい正一**さん、同世代として一緒に「信頼される政治」を目指します。

まん延防止等重点措置が解除され、市政座談会を開催する運びとなりました。さらに顔と顔が見える活動をモットーに活動してまいります。ご意見・ご提案等ございましたら、電話 FAX、インスタグラム、Facebook からのメッセージにて、皆さんの声を聴かせてください。まちづくりの参考にさせていただきます。

松沢たけひと



MATSUZAWA.TAKEHITO

インスタグラム



facebook